

参考. 用語解説

アメニティストリート	ストリートファニチャー、ベンチ、植栽等を配し、にぎわいや憩いの空間を有する通り
新たな公共交通システム	コミュニティバス、BRT（Bus Rapid Transit：連節バス（大量輸送のために車両が2連以上つながっているバス）、バス専用道路、ICカードシステム、道路改良等により軌道系鉄道と同等の機能を有し、かつ柔軟性を兼ね備えたバスをベースとしたシステム）、LRT（Light Rail Transit：路面のほか地下、高架でも走行可能であり利便性に優れた新型の路面電車）などの都市交通システム
インキュベート機能	起業家のための事業用スペースや事業の立ち上げ支援を行う施設などのこと
エリアマネジメント	まちにおける文化活動、広報活動、交流活動等のソフト面の活動を継続的・面的に実施することにより、まちの活性化、都市の持続的発展を推進する活動のこと
LRT	Light Rail Transit の略称で、路面のほか地下、高架でも走行可能であり利便性に優れた新型の路面電車のこと
街区再編	街区ごとに、その一体性を保ちながら細分化された敷地の統合や狭あいな道路の付替え等を行うこと、または街区に存する未利用地や低利用地とその周辺との一体的な開発を行うこと
クールスポット	緑陰やドライミスト、歩行者空間の保水性舗装等により周囲より気温を低くした領域
景観地区	都市計画法に基づく地域地区の一つで、建築物の形態意匠の制限を定め、地域の特性等に応じて、建築物の高さの最高限度または最低限度、敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限を定める地域
建築協定	住宅地としての環境や、商店街としての利便を高度に維持増進するなど建築物の利用を増進し、土地の環境を改善するために、土地所有者等がその全員の合意によって建築物の敷地、位置、構造、用途、形態、意匠等に関して定めた協定
コミュニティビジネス	地域・コミュニティの元気づくりを目的として、地域住民と連携を図り、地域のセールスポイントや特性を生かした、魅力的なサービスや商品を提供していくひとつの事業活動のことで、「生活ビジネス」ともいう
コンバージョン	ある用途のために建てられた建築物を別の用途に転換すること
再生可能エネルギー	風力、太陽光エネルギー、水力、バイオマス（原料、燃料として利用することのできる生物起源の有機物であり、木くず、動物の糞尿、生ゴミなどが含まれる）、波力等の再生が可能なエネルギー
ストリートファニチャー	道路や広場など屋外の公共空間などに設置されるベンチ・街灯などの施設
ソーシャルビジネス	社会問題の解決を目的として収益事業に取り組む事業
地域冷暖房	一般的にはビルごとに設置される空調や給湯の熱源機等を、一定の地域において地域冷暖房プラントに集約し、冷暖房や給湯の蒸気、温水又は冷水等を、配管により供給するシステム
地区計画	都市計画法に基づき、地区レベルの視点から、道路、公園等の配置・規模や建築物の用途・形態等について地区の特性に応じたきめ細かな規制を行う制度
都市開発諸制度	公開空地の確保など公共的な貢献を行う建築計画に対して、容積率や斜線制限などの建築規制を緩和することにより、市街地環境の向上に資する都市開発の誘導を図る制度で、再開発等促進区を定める地区計画、特定街区、高度利用地区及び総合設計がある
都市計画マスタープラン	都市計画法第 18 条の 2 に基づき、区市町村が定める「区市町村の都市計画に関する基本的な方針」のこと

ドライミスト	水を微細な霧の状態にして噴射し、蒸発する際の気化熱の吸収を利用して局所的な冷房を行う装置
パークアンドライド	都市の中心部から離れた駅に駐車場を設け、公共交通機関に乗り換えてもらうことにより、混雑地域への自動車乗り入れを抑制する取り組み
バリアフリー	障がい者や高齢者などが社会生活をしていく上で、バリア（障壁）となるものを除去すること
ヒートアイランド現象	都市部の気温がその周辺の非都市部に比べて異常な高温を示す現象
避難場所	大地震に伴って発生し得る大規模な市街地火災から、住民が避難することができる安全な場所。東京都震災対策条例における位置付けがある
ヒューマンスケール	人間の感覚や動きに適合した、適切な空間の規模や大きさのこと
フリンジ駐車場	まち中での自動車交通の抑制を図るため、周辺部に設置される駐車場
プロムナード	ゆっくりと散策を楽しめる歩行者通路
ベンチャー企業	これまで手をつけられていない事業に進出しようとする企業。事業のリスクが大きいことから、小規模な新興企業であることが多い
防災公園	地域防災計画等の防災計画において、避難場所や活動拠点等の位置づけをもつ公園や、新たに整備中の公園で、将来、避難場所の指定等を前提としている公園など
保水性舗装	都市部のヒートアイランド現象緩和対策の1つとして開発された、路面温度の上昇抑制を目的とした舗装のこと。降雨などで路面上の水分を吸収保持し、この蓄えられた水分が晴天時に蒸発することで発生する気化熱により、路面温度上昇の抑制効果を発揮する
未利用エネルギー	河川水・下水等の温度差エネルギー（夏は大気よりも冷たく、冬は大気よりも暖かい水）や、工場等の廃熱といった、今まで利用されていなかったようなエネルギー
木造住宅密集地域	老朽化した木造住宅が密集し、公園などのオープンスペースが少なく、道路が狭いため、防災上、住環境上課題を抱えている地域
ユニバーサルデザイン	年齢、性別、国籍、個人の能力等にかかわらず、初めからできるだけ多くの人が利用可能なように、利用者本位、人間本位の考え方に立って、快適な環境とするようデザインすること